

## 警鐘レポート2 注射剤の血管内投与後に発症したアナフィラキシーによる死亡

### 事例3

#### < 事例概要 >

- ・ 50歳代、前立腺癌の患者。死亡時画像診断（Ai）無、解剖有。
- ・ 原因薬剤は、ヨード造影剤（イオメロン）。CT検査室で発症。
- ・ 過去に造影剤を使用したか、アレルギー症状の記載無。
- ・ 造影剤注入から1分後、上肢掻痒感と嘔気が出現。初発症状から1分後、苦痛を訴え、不穏状態となり緊急コール。4分後、意識消失。アドレナリン0.3 mgを筋肉内注射。7分後、心停止となり救急処置を実施するが、約5時間後に死亡。